

木更津市中心市街地活性化協議会第4回総会 議事概要

日 時 平成31年3月11日(月) 13:30~15:00

場 所 木更津市役所駅前庁舎 防災室・会議室

出席者 (敬称略)

	団 体 名	役 職	氏 名	備考
1	木更津商工会議所	会頭	鈴木 克己	欠席
2	木更津商工会議所	専務理事	永野 昭	
3	木更津市富士見通り商店街振興組合	理事長	吉田 弘	
4	木更津東部商店街振興組合	副理事長	奈良本 浩規	
5	木更津一番街商店街振興組合	理事長	國吉 俊夫	
6	南町区睦会	会長	高木 厚行	
7	大和町親交会	会長	山田 恒夫	
8	東日本旅客鉄道株式会社	木更津駅副駅長	佐藤 幸夫	代理出席
9	日東交通株式会社	代表取締役社長	小宮 一則	
10	小湊鐵道株式会社	事業部 企画担当部長	宮崎 隆一	代理出席
11	千葉県タクシー協会 南房支部 支部長	京成タクシーかずさ株式会 社 取締役総務部長	鈴木 崇寛	代理出席
12	木更津市観光協会	会長	野口 義信	
13	イオンモール木更津	ゼネラルマネージャー	古川 明	欠席
14	木更津金融懇談会 幹事	京葉銀行 木更津支店長	牛川 秀明	欠席
15	かずさ青年会議所	理事長	江崎 勝博	
16	日本大学	教授	北野 幸樹	
17	木更津市	副市長	田中 幸子	
18	木更津市	企画部次長	山口 芳一	
19	木更津市	経済部次長	栗原 由和	
20	木更津市	都市整備部長	渡部 史朗	

配布資料

木更津市中心市街地活性化協議会第4総会 会議次第

木更津市中心市街地活性化協議会委員名簿

木更津市中心市街地活性化協議会第4回総会出席者名簿

木更津市中心市街地活性化協議会第4回総会席次表

取り組みの対象と効果の広がり

資料1 中心市街地まちづくりワークショップ記録書

資料2 小・中・高校生アンケート結果

資料3 民間事業者訪問先一覧（3.11時点）

資料4-1 事業概要

資料4-2 活性化の方向性

資料4-3 今後の取組概要

別添資料 まちづくり会社等について

別添資料 平成31年度中心市街地活性化基本計画策定スケジュール

1. 開会

2. 会長あいさつ

北野会長よりあいさつ

3. 新委員紹介

かずさ青年会議所 新任理事長 江崎勝博を紹介

かずさ青年会議所 新任理事長 江崎勝博より挨拶

4. 議事

(1) 中心市街地まちづくりワークショップ実施結果等について

事務局

資料に基づき説明。

北野会長

確認・質問事項があれば、ご発言をお願いします。

國吉委員

会長の分析資料は、西口のことだけを分析しているように感じる。

北野会長

西口のことだけを分析したわけではない。

空欄となっている欄に市域全体の事業等を盛り込む必要があると感じる。

國吉委員

駅東口では、よさこい、さくら祭りなど取組んでいるので、盛り込んでほしい。

北野会長

今後、この資料に記載されていない取組等含めて、網羅していきたいと考えている。

(2) 中心市街地活性化基本計画 取組概要(案)について

事務局

資料に基づき説明。

北野会長

質問や意見があれば、ご発言をお願いします。

國吉委員

実施するイベントについて、木更津舞尊を追加すべきである。

國吉委員

アンケートでは安全な町への期待が大きい。効果が大きいと言われている防犯カメラの設置については、検討しているか。

事務局

庁内にアンケート結果等を報告し、事業化の可能性を検討して調整する。

田中委員

市では、市役所の計画地や中規模ホールの検討をする予定である。民間事業者にできるだけ早い段階で図りたいが、中心市街地活性化の計画にどのように反映するのか。

事務局

平成 31 年 11 月までに判明している事業を反映できる。その後、中心市街地活性化基本計画に記載する事業およびエリアの変更をすることは可能である。

國吉委員

ワークショップでは、治安が悪い箇所について具体的な場所が挙げたのか。

事務局

高校生より、東口の飲食店街では吸い殻等が目立つと聞いた。

北野会長

しかし、高校生は木更津駅周辺という場所自体は嫌いではないと言っている。
これは、とても大切なことである。

國吉委員

新規の出店は、チェーンが多く商店会に入らず営業している。商店会の清掃が追い付いていない。
活性化計画の中に、飲食店、販売店の商店会への強制参加を、計画に記載したい。

永野委員

位置図のエリアの意味を教えてください。

事務局

用途地域で色分けをしている。

北野会長

用途地域は掲載する必要があるのか。

事務局

確認する。

永野委員

富士見通りの基本デザイン検討委員会での意見についてどう考えるのか。

事務局

富士見通りの景観形成については、組織横断的に検討する。

小宮委員

富士見通の歩道改修では、屋根をつけるのか。

渡部委員

アーケードは撤去し、無電中化を検討している。

北野会長

歩道の改修ではなく、人が歩く空間を創る視点で検討されたい。

永野委員

歩道空間の占用についても、緩和を検討されたい。

國吉委員

港作った関係者の魂が宿っている所は大切にする必要である。港まつりの一日だけ拝むのではよくない。

北野会長

数値目標で、富士見通りの歩行者通行量、イベント参画団体数を指標とすることの理由について説明されたい。

事務局

歩行者通行量は、推計を出す必要があるため、従来から商工会議所が調査している歩行者通行量を

設定した。

参画機会の増加については、イベントの参加者ではなく、イベント実施側の団体数を把握したいと考えている。全てのイベントを把握するのは難しいため、主要イベントに限定している。

しかし、指標については確定ではなく、現在検討段階である。

北野会長

それぞれの指標について面的な目標を定める必要がある。恣意的な目標であってはならないため検討してほしい。

小宮委員

来街者の移動目標に対して、効率的に移動や回遊をしてもらうための、多言語サインの設置を盛り込んでどうか。

事務局

信号下の交差点名板を設置予定である。統一サインの検討を予定している。

北野会長

サインマニュアルの検討を求める。

國吉委員

「横町通り」の復活を検討することに言及していなかったか。

渡部委員

道路では対応している。路地への対応は、経済部で確認する。

5. その他

(1) まちづくり会社等について

事務局

資料に基づき説明。

(2) 平成31年度スケジュールについて

事務局

資料に基づき説明。

また、来年度より金融懇談会委員の協議会への参加について説明。

北野会長

質問や意見があれば、ご発言をお願いします。

小宮委員

まちづくり会社は、どうしていきたいのか。

また、まちづくり会社の設立が必須なのか。

事務局

中心になる法人等は見つかっていない現状である。

まちづくり会社又は、中心市街地整備推進機構の設立は必須であるため、今後設立を目指していく。

國吉委員

まちづくり会社は市に置くのか。

事務局

庁舎内に設置することは考えていない。

國吉委員

東口の立ち寄り館に合いることは考えていたか。

事務局

考えていなかった。立ち寄り館が空くことでまちづくり会社が誘致できることは、良いことと考える。

6. 閉会